

5 月 25 日 : 石油・ガス関連を中心に上昇

木曜日のベトナム株は上昇した。石油・ガス関連が上昇し相場を押し上げたが、銀行、製造業、不動産の下落と外国人の売りが相場の重しとなった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 2.84 ポイント (0.27%) 高の 1,064.63 ポイントで取引を終えた。前日の水曜日には利下げに関するニュースが出たが、4 ポイントほどの下落となっていた。

ホーチミン市場では、下落銘柄の方が多かった。流動性は前日よりも上昇し、出来高は 6.69 億株、売買代金は 11.7 兆ドンだった。

VN30 指数は 0.6 ポイント高の 1,062.15 ポイントで取引を終えた。

VN30 指数採用銘柄では 12 銘柄が上昇、15 銘柄は下落した。

VN 指数は午前中に下落していたが、午後に入ってペトロベトナムガス (GAS) が 2.4% 高となったことで上昇に転じた。

その他、PVB、PVC、PVD、PVS、PVB といった関連の銘柄が大きく上昇していた。

別の銘柄でも午前下落から変わらずや上昇まで戻す銘柄が多かった。

ベトコムバンク (VCB)、ベトナム国営ゴム (GVR)、ビンホームズ (VHM)、FPT (FPT) の上昇が相場を支えた。

一方、銀行、製造業、不動産の株が振るわず、指数を押し下げた。

指数は 1,070-1,075 ポイントで調整圧力が高まっており、再び 1,060 ポイントを試すだろうとサイゴンハノイ証券は予想した。

ハノイ取引所の HNX 指数は 2 日続伸、0.82 ポイント (0.38%) 高の 216.78 ポイントで取引を終えた。

出来高は 9,420 万株、売買代金は 1.6 兆ドンだった。

外国人投資家の売り越しも相場の重しとなった。ホーチミン市場では 3,970 億ドンを売り越していた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。